

事業概要【グリーン・セーフティ・オアシス大芝高原プロジェクト

～緑豊かで安全な憩いの場を創出する取り組み～】

申請者	長野県南箕輪村					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-11年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,246,431千円 (108,200千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	✓	事業分野 観光分野
目的・効果	<p>・公園内のユニバーサルフィールド化、インフラ改修、ふれあい交流センターの施設整備を一体的に行うことにより、大芝高原のブランドを向上し、利用者、観光消費額を増やすことで、今後、大芝高原が持続可能で上伊那地域を代表する観光拠点として発展していくことを目指す。</p> <p>また、広域の防災拠点として、施設の機能が最大限活用できるよう周辺エリアの避難所も含めた水道管路の耐震化を行うことで、有事の際に、防災・減災に対応できる拠点としての機能を維持できるようにしていく。</p>						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【ソフト事業経費】</p> <p>○ユニバーサルフィールド化に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンシェルジュ窓口、マップ作製に係る経費（委託料）：5,000千円 ・備品の購入に係る経費（備品購入費）：2,000千円 <p>○地域資源を生かした新たな観光資源に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新商品開発費（委託料）：2,000千円 ・P R動画制作およびSNS運用費（委託料）：5,200千円 <p>【インフラ整備事業経費】</p> <p>○ユニバーサルツーリズムに必要な公園内トイレ改修及び老朽化したアスレチック・遊具の更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 14,000千円 <p>○広域防災拠点の機能維持に必要な水道管路の耐震化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費 80,000千円 					 	
地域の多様な 主体の参画	<p>上伊那農業高等学校と共同で地元農産物等を活用した商品開発に取り組み、販路開拓を推進するため、商工会議所等、地域内での連携を促進する。</p> <p>当該施設の指定管理者と南箕輪村観光協会と連携し、利用者の増加や地域住民、関係人口との関係構築に繋げるイベントを開催してもらう。また住民代表（むらづくり委員会）と連携し、利用者目線での意見を吸い上げ、事業内容への反映に取り組む。</p>					<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①大芝高原の観光消費額（+1.03億円）</p> <p>②大芝高原の利用者数（+205千人）</p> <p>③管路耐震化率（+12.8%）</p> <p>④「ふるさと名物」商品化件数（+8件）</p>